



アジサイの季節です！今日は、駅に向かって歩いていたらアジサイを観察中の三毛猫に出会いました。声をかけてみましたが、にゃんにも答えってくれなかったのです。きっと勉強がいそがしかったんでしょう。ちなみに、駅までたどり着く間に6匹のねこにも出会いました。ひょっとしたら、三宮のネコ族は、5時頃が散歩の時間帯かもしれませんね。

Popoki's Hot News



夏といえば、友だちと過ごす夏休み、平和を考える季節…。

まだ知らない方がいらっしゃるかもしれません。

実は、4月20日に「ポーポキ、友情って、なに色？

ポーポキのピース・フック2」が新発売されました。

今年は夏のちょっとしたプレゼントに「ポーポキのピース・フック」はいかが？ぜひ、ご連絡・ご注文ください。



WEB ラジオで「ポーポキ、友情って、なに色？」をぜひ聞きましょう！

今、原きよさんは、WEB ラジオ「KIZZNA」の番組で「ポーポキのピース・フック1」に続いて、「ピース・フック2」を2回にわけて読んでいます！その番組は、下記のリンクを使ってオン・デマンドで聞けます。

6月17日放送：

http://www.kizzna.fm/php/ondemand_pop.php?fid=956&refid=40&chid=6

6月10日放送：

http://www.kizzna.fm/php/ondemand_pop.php?fid=951&refid=40&chid=6



実は、本を上手に読み聞かせすることは難しいです。先日、読み聞かせプログラムの前に、原さんの番組を聞いて練習しようという提案したら、原さんから次のメッセージが届きました。

「メール、拝見いたしました。とてもとても嬉しいです。声に出して読むことで、また違う何かが見えてくると思います。より具体的に思いを感じることも・・・どうぞ皆さまによりよくお伝えくださいませね。」

原 きよ



ポーポキとミミちゃんはまたピース・マシンに乗ります！

『岩波 DVD フック Peace Archives 東京・ゲルニカ・重慶 空襲から平和を考える』はもうすぐ新発売！

灘チャレンジに参加！



さ、準備だ！

文：吉岩正人

写真：さとこ

快晴の日となった6月7日(日)、灘区民ホール横にある都賀川公園において「灘チャレンジ 2009」が行われ、地域に根付いたボランティアさんや学生さんと共にポーポキ・ピース・プロジェクトもこのイベントに参加してきました。震災を機に始まったこの灘チャレンジ



巨大なポーポキをつくりました



今回のポー会の目的は先月出版された「ポーポキのピース・ブック 2」の販売でしたが、それ以外にも「平和とは何色？」という質問をイベントに来られた方々にすることができ、たくさんの平和な色を感じることができました。ビッグポーポキも満足していると思います。また、市民の方々ともお話をすることができ、震災の経験だけでなく、戦時中の経験など普段知ることのできない貴重なお話を伺うことができました。このように灘チャレンジを通して、これまで知っていたつもりでいた戦争や震災の怖さや平和というテーマに改めて触れることができたと思います。そして、過去の出来事を次世代に伝えていくことの大切さを実感することもできました。

販売面ではまだまだ反省が

多く残る結果となりましたが、多くのことを学ぶ機会となったので、結果的に今回の灘チャレンジへの参加は成功であったと思います。最後となりましたが、当日イベントに来てくださった市民の皆さん、イベント担当者の皆さん、そしてポー会の皆さん、ご協力本当にありがとうございました。

上：自分の「平和の色」を紙に書き、それをビッグポーポキに貼る参加者

右：ポー会の皆さんはステージでも活動を紹介しました

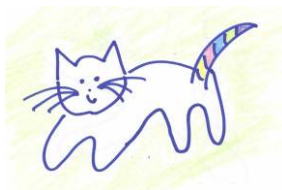




近くのブースの方々と友だちになりました！



ビッグポーポキは今、神戸大学に生息中



ワークショップ イン こどもの里

文: 岩永淳志 写真: Mathías Valdez Duffau

6月19日に西成区にあるこどもの里にて、ワークショップを行ってきました。ポー会からは10数名ほど参加し、20名近くの子どもたちと一緒に読み聞かせとお絵かきをしました。こどもの里では、子どもが安心して遊べる場の提供と生活相談を中心に活動されています。

最初、到着後は子どもたちと各々遊び、17時前から『ポーポキのピース・ブック2』の読み聞かせをしました。恥ずかしがりながらも多くの子どもたちが読んでくれました。ソフィアさんにスペイン語で読んでもらって、みんな興味津々でした。

写真: 読み聞かせ中の子どもたち



次に、4～5人組みのグループになってもらい各グループで何をして遊びたいか、遊びたい内容を画用紙に書いてもらいました。



読み聞かせで疲れていた子どもたちでしたが、お絵かきとなると元気になっていました。

写真: お絵かき中の子どもたち



お絵かき後は、みんなに何をして遊ぶのか各グループで発表してもらいました。



「てんか」「キックベース」などするようでした。また「アンパンマン」や「ピカチュウ」といった仲間たちとも遊ぶようでした。

写真: 発表中の子どもたち



最後に子どもたちと今後何か決めるときは、けんかせず話し合いで決めるようにと約束をしてきました。

こどもの里の子どもたちは一言で、元気で明るい！！彼ら・彼女らに元気をもらった気がします。子どもたちに「友情」という言葉は難しかったかもしれませんが、本を読んで、友達について、平和について考えてくれるきっかけになってくれたら良いと思いました。色々とは問題はあるかもしれませんが、今の元気さのまま大きく育ってほしいと思います。参加して下さった方々、ありがとうございました。



写真: こどもの里の玄関にて

まだまだ続く・・・ パレスチナ問題にかかわるポーポキ



6月20日にJICA兵庫2階フリーニング室で映画「ナクバ 1948」&トーク ロニー・アレキサンダー「ポーポキ、パレスチナ問題ってなんのこと？」が開催されました。パレスチナ問題の背景にあるものを中心に話しましたが、この問題の複雑さを再確認したと同時に、自分の不勉強を痛感しました。とても勉強になりました。JICA へようごのみなさま、ありがとうございました。(ロニー)



←*JICAのイベントのために絵を描いてみました



6.28のパレスチナ映画レポートは、次号の「ポーポキ通信」に掲載する予定です。お楽しみにどうぞ！

パレスチナ・イスラエルの平和を！ 2009. 6. 1

先日、神戸YMCAから声をかけていただき、WCCが主催する「パレスチナ・イスラエルのための世界平和祈禱週間」にメールによって参加しました。パレスチナ・イスラエルのすべての人にとって、平和の色や味、においに包まれるほどの暮らしを一日も早く実現できるように…。ポーポキと日本にいるピース・プロジェクトの友人たちより。

一緒にいかが？

7.7 ポー会 神戸 YMCA 三宮会館 304 19:00-21:00

7.26-8.2 ポーポキ in ハンガリー

8.11 ワークショップ:「ポーポキ、平和って、なに色？それって、一緒に創れる？」(8.10-11)

多文化共生のための国際理解教育・開発セミナー。対象:開発教育に興味のある教員または学生。会場:JICA兵庫。申込先:JICA ひょうご JICA プラザ兵庫担当宛。Tel: 078-261-0341/Fax: 078-261-0342. e-mail:jicahic-event@jica.go.jp セミナー案内、申し込書など:

<http://www.kobeymca.or.jp/kobe/inter/200908kaihatsu/pdf>

8.20-21 県外教全国大会 (広島) ?

9.26 「ポーポキと日本文学」!?! (大阪産業大学梅田サテライトキャンパス) レクチャー
ルーム 13:30-

9.26-27 平和教育シンポジウム (広島) (田村かすみさん)

10.25 神戸市北区母親大会? しあわせの村

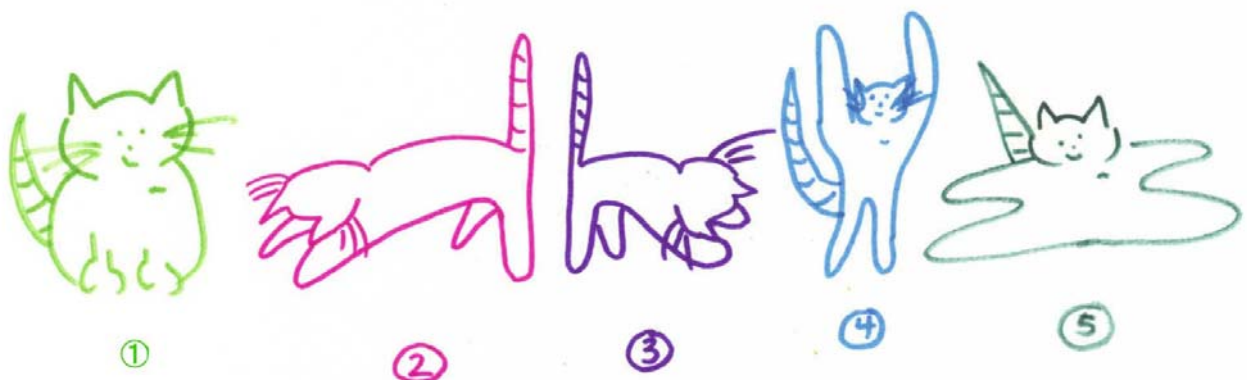
12.23-31 ポーポ in パレスチナ・イスラエル2?

ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 13

お元気でお過ごしでしょうか。インフルエンザは大丈夫ですか? ストレスは?
ポガでリラックスしましょう。

1. 背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
2. では、手を伸ばして背中をストレッチ!
3. 次に反対方向へ。ストレーチ...!
4. 今度は上へ。ストレーチ...!
5. できた、できた!!! マスクなんかいらない! では、できたポーズをどうぞ。

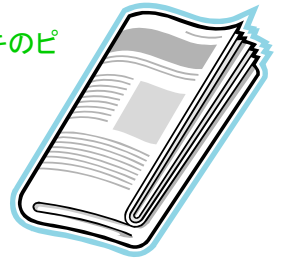


第13回目のポガ・レッスンはこれで終わります。おつかれさまです! 毎日、最低3分間を練習しましょう。

*インフルエンザは一段落ついたようですが、今度は夏の暑さ! よく食べて、よく寝て、手洗いなどして、元気でお過ごしください!

ポーポキinメディア

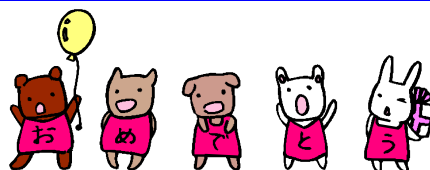
- ・「カティング・エッジ」第35号 2009.6「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック2』」(レベッカ・ジェにスン) p.3
 - ・「猫を通して平和を考える 絵本の第2弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
 - ・「ポーポキ、平和ってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.3.1 No.593 p.2
 - ・「ポーポキ、ゴミってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.1.1 No. 592 p.2
 - ・「友だちになってくれませんか?」RST/ALN 2009.2.22
 - ・ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組CHの6CHをクリック。
 - ・やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
 - ・「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
 - ・「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1
 - ・神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」2008.10.8. 10 面
 - ・“An Interview with Dr. Ronni Alexander.” *The Newpeople*, Pittsburgh's Peace and Justice Newspaper, Vol.38 No.9, October 2008, p.5
 - ・“Nuclear Security is Inhuman Security – Dr. Ronni Alexander speaks about Hiroshima and Nagasaki.” *The Newpeople*, Pittsburgh's Peace and Justice Newspaper, Vol.38 No.9, October 2008, p.4
 - ・ポーポキ in ピッツバーグ: Remembering Hiroshima/Imagining Peace URL: <http://www.rememberinghiroshima.org/>
 - ・「社説 終戦の日」神戸新聞 2008. 8. 15
 - ・中国新聞「核廃絶への視点」2008. 7. 27 (核抑止論について…。3時間!?!にわたる取材で一生懸命にポーポキのことを話したのに…。)
 - ・(社)ひょうご部落解放・人権研究所発行の機関誌『ひょうご部落解放』(2008. 6 月(夏)に「人権宣言 60 周年」のポーポキ・ポスターの一部も載っていますよ!
- * ポーポキ通信のバックナンバー: <http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>



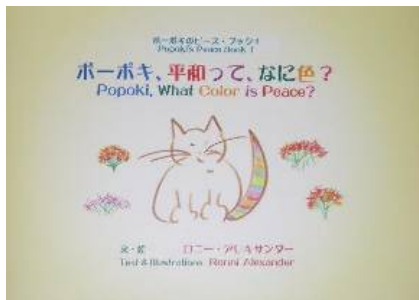
活動報告

- ・ 昨年8月にJICAひょうごで行われた「多文化共生のための国際理解教育・開発セミナー」の一環としてポーポキのワークショップをしました。セミナーの報告ができましたので、下記のリンクでぜひご覧ください。この企画は今年も開催されるそうで、ひょっとしてまたポーポキのワークショップ(もちろん、昨年と違う内容)もするかもしれません!

http://www.jica.go.jp/hyogo/enterprise/kaihatsu/shidousha/pdf/report_h20houkoku.pdf



私にとってのポーポキ



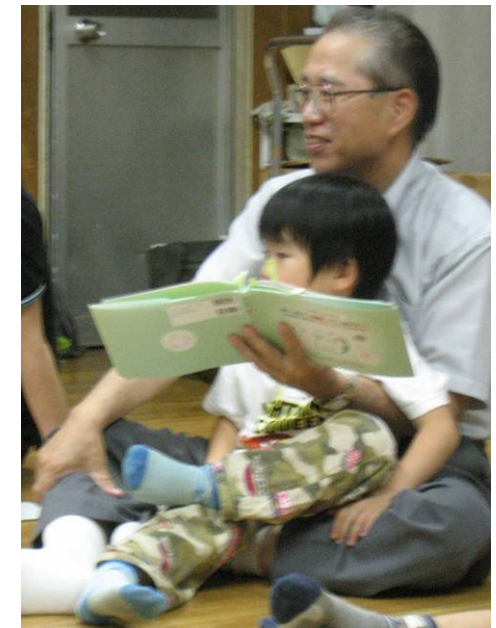
永重 史郎

2009年6月19日、ポーポキ・ピース・プロジェクトのメンバー13名は大阪愛隣地区にある「子どもの里」で“ポーポキ ピース ブック2”の読み聞かせ会を行いました。子ども達22名（最年少2歳含め）とスタッフ2名、そして私たちが加わり順番に本を読み、またその感

想を聞いたりして進めました。そこで、驚かされたのは、子ども達みんな素直で、しっかりと元気よく読んでくれたことです。

その本読み会と遊びを通して、私は気づかされたことがあります。約5m四方の部屋の中に、大きな世界が存在していることです。普通、一般社会はヨコとタテのつながりが絡み合い、そこからコミュニケーションが生まれていると思います。しかし、最近の（実際は20年或いはもっと前からですが）子ども達の関係は、うわべだけで希薄のように感じます。でも、「子どもの里」にはヨコもタテもつながっているようです。なぜそのように感じるのでしょうか？それは、約5m四方の世界の中で繰り返し広げられる相互作用から、ピラミッド型の秩序が生まれ、自然なコミュニケーションが醸成されているのではと思います。つまり、切磋琢磨して強くなる場所があることです。

子ども達の個性は、それぞれ違った色や光を発しています。異なる個性が打ち解けあったりする時、新しい色が作り出され、そして、子ども達は強くなり成長します。しかし、それらの色は常に同じではなく、絶えず変化するでしょう。それがお互いを認め合える、多様性のある社会につながると思います。そして、ここで学んだことは、外の世界へ飛び出した時、多様性のある世界を一滴の波紋のように拡げていくことを望みます。



私達も同じように。



さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトにご参加のみなさま(ポーポキ平和基金に一口以上を振り込んでいただいたみなさま)には、本がすでにお手元にとどいていると思います。

これからはピース・ワークショップ、ピースキャンプ、翻訳、『ポーポキのピース・ブック 1』などの活動を中心に行なう予定です。ご協力、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。『ポーポキ、平和ってなに色?』についてのコメント、感想、追加注文などについては、popokipeace@yahoo.co.jpにお問い合わせください。

本についての問い合わせや注文はお近くの書店あるいはエピック(TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918)へ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト popokipeace-at-gmail.com

<http://popoki.cruisejapan.com>



郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸



ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



ポーポキ・ピース・プロジェクト

THANK YOU FROM
POPOKI!